



みんな
がんばったね!

ヨシについての説明を聞く



ヨシの苗の植付け

力を合せて
ヨシを
育てる



植えたヨシの苗



ヨシの苗

PHOTO ヨシ原の造成地での植栽体験 (平成21年3月、大竹工区)

印旛沼周辺の生物① サンカノゴイ



広大なヨシ原に生息する
サギ科の鳥。魚やカエル・
エビ・ネズミ等を食べる。



ヨシ原の造成



ヨシの植栽



北須賀工区全景 (平成20年11月撮影)

はら ぞう せい ヨシ原の造成

北千葉道路が印旛沼の湿地にすむ
生物へ及ぼす影響に配慮して、印旛沼
の湖畔2箇所(北須賀工区と大竹工区
※中面航空写真参照)に「印旛沼ヨシ原の
順応的管理に関する検討会」の提言を
受けながらヨシ原を造成し生息環境
を広げています。

見えてきた北千葉道路の姿!

— 印旛沼を渡る「渡河橋」 —

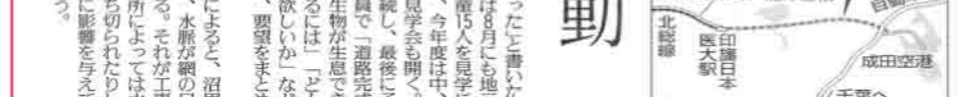
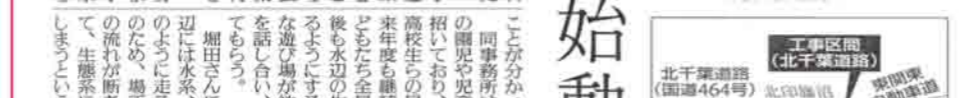
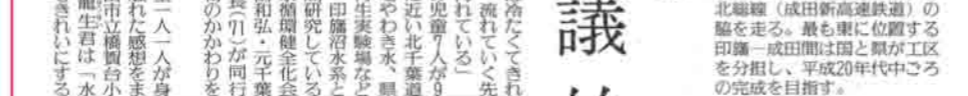
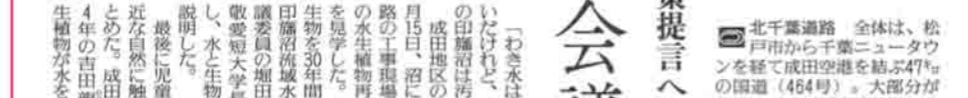
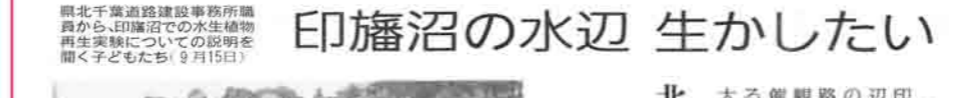
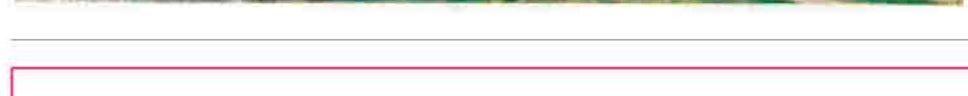


成田空港方面

千葉ニュータウン方面

葦原大橋付近から望む

工事前の印旛沼



いんばぬま
印旛沼の
けいかん はいりよ
景観に配慮

印旛沼を渡る橋梁部およびその周辺においては、景観検討委員会の結果をふまえ、橋梁の高さを抑えて、沼の景観との調和に配慮します。



印旛沼の水辺 生かしたい



北千葉道路 環境保全策提言へ
子ども会議 始動

「わき水は汚れてきれていだけれど、流れていって先」の印旛沼は汚れている。成田市の児童15人が、15日、沼に近い北千葉道路の工事現場や水辺を視察し、環境保全策を提言した。印旛沼水辺を生物が30年間研究している。印旛沼水辺健全化推進委員(代表者:元千葉大学教授 大木孝長)が同行し、水と生物のかわりを説明した。

「水は汚れてきれていだけれど、流れていって先」の印旛沼は汚れている。成田市の児童15人が、15日、沼に近い北千葉道路の工事現場や水辺を視察し、環境保全策を提言した。印旛沼水辺を生物が30年間研究している。印旛沼水辺健全化推進委員(代表者:元千葉大学教授 大木孝長)が同行し、水と生物のかわりを説明した。

「水は汚れてきれていだけれど、流れていって先」の印旛沼は汚れている。成田市の児童15人が、15日、沼に近い北千葉道路の工事現場や水辺を視察し、環境保全策を提言した。印旛沼水辺を生物が30年間研究している。印旛沼水辺健全化推進委員(代表者:元千葉大学教授 大木孝長)が同行し、水と生物のかわりを説明した。

「水は汚れてきれていだけれど、流れていって先」の印旛沼は汚れている。成田市の児童15人が、15日、沼に近い北千葉道路の工事現場や水辺を視察し、環境保全策を提言した。印旛沼水辺を生物が30年間研究している。印旛沼水辺健全化推進委員(代表者:元千葉大学教授 大木孝長)が同行し、水と生物のかわりを説明した。

「水は汚れてきれていだけれど、流れていって先」の印旛沼は汚れている。成田市の児童15人が、15日、沼に近い北千葉道路の工事現場や水辺を視察し、環境保全策を提言した。印旛沼水辺を生物が30年間研究している。印旛沼水辺健全化推進委員(代表者:元千葉大学教授 大木孝長)が同行し、水と生物のかわりを説明した。

「水は汚れてきれていだけれど、流れていって先」の印旛沼は汚れている。成田市の児童15人が、15日、沼に近い北千葉道路の工事現場や水辺を視察し、環境保全策を提言した。印旛沼水辺を生物が30年間研究している。印旛沼水辺健全化推進委員(代表者:元千葉大学教授 大木孝長)が同行し、水と生物のかわりを説明した。

「水は汚れてきれていだけれど、流れていって先」の印旛沼は汚れている。成田市の児童15人が、15日、沼に近い北千葉道路の工事現場や水辺を視察し、環境保全策を提言した。印旛沼水辺を生物が30年間研究している。印旛沼水辺健全化推進委員(代表者:元千葉大学教授 大木孝長)が同行し、水と生物のかわりを説明した。

「水は汚れてきれていだけれど、流れていって先」の印旛沼は汚れている。成田市の児童15人が、15日、沼に近い北千葉道路の工事現場や水辺を視察し、環境保全策を提言した。印旛沼水辺を生物が30年間研究している。印旛沼水辺健全化推進委員(代表者:元千葉大学教授 大木孝長)が同行し、水と生物のかわりを説明した。

「水は汚れてきれていだけれど、流れていって先」の印旛沼は汚れている。成田市の児童15人が、15日、沼に近い北千葉道路の工事現場や水辺を視察し、環境保全策を提言した。印旛沼水辺を生物が30年間研究している。印旛沼水辺健全化推進委員(代表者:元千葉大学教授 大木孝長)が同行し、水と生物のかわりを説明した。

子ども会議

よりよい道路づくり及び印旛沼のすばらしい自然環境の保全を目指して、次代を担う地元の子どもの声を聴くために、「北千葉道路子ども会議」を行っています。

これまでに、道路の建設工事の現場や印旛沼周辺の湧水などの環境を見学し、北千葉道路とそれに関連する印旛沼などに対する将来イメージ・整備要望を話し合う会議(ワークショップ)を行ってきました。

今後は北千葉道路の調整池を利用したヒートアップづくりの体験学習も予定しており、引き続きワークショップを開催しながら子ども達の意見をもとに動植物生息環境の再生の検討を行っていきます。

ワークショップ



見学



成田新高速鉄道・北千葉道路 インフォメーションセンター
(成田市北須賀1622-2 印旛沼漁業協同組合内会議室) 木曜日休館

北千葉道路に関するパネル展示などが見られます。どうぞお立ち寄り下さい。